

SHARP®

掃除機

形名

イー シー ビー ティー

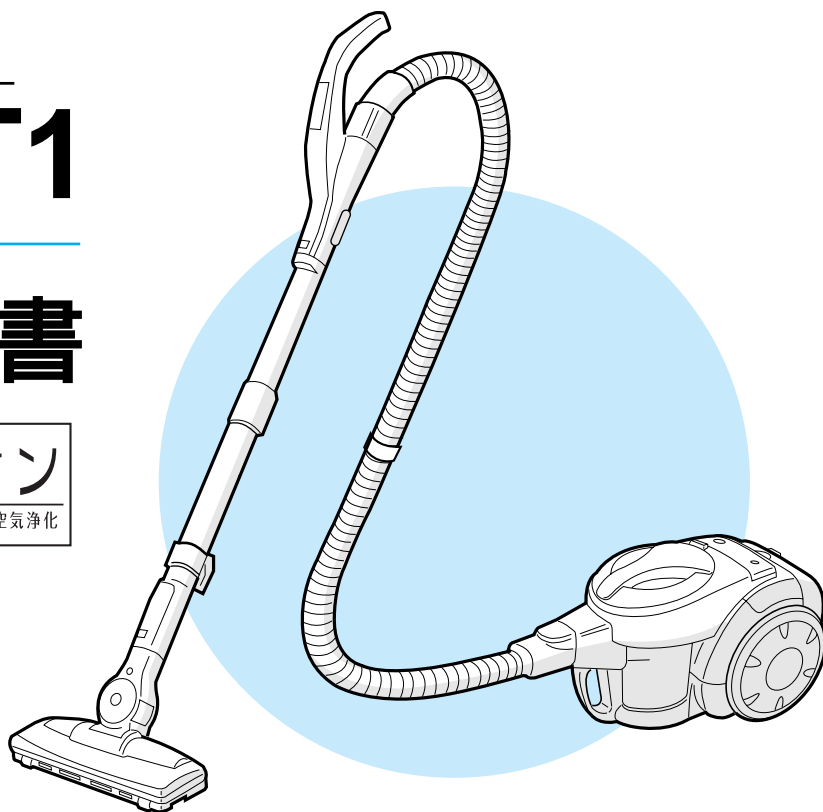
EC-BT1

取扱説明書



除菌イオン

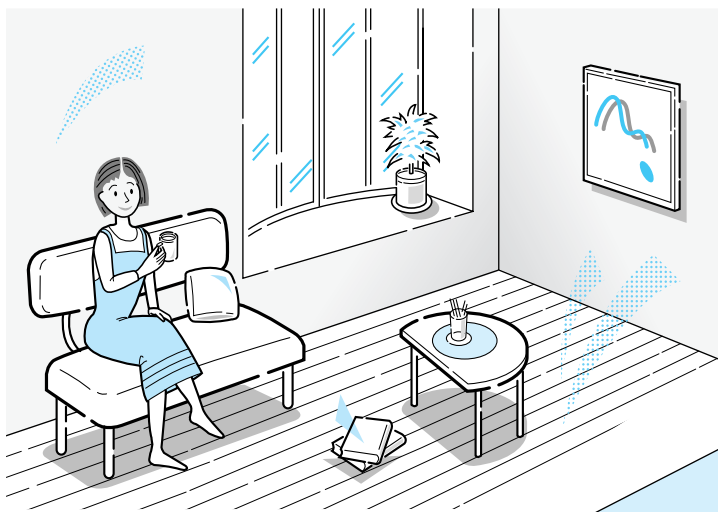
プラズマクラスターイオンによる空気浄化



使いはじめ

使いかた

その他

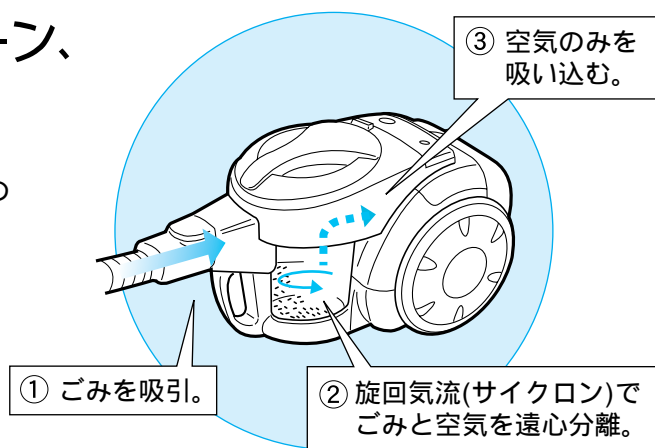


お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見る事ができる所に必ず保存してください。

吸じん力が持続し、排気もクリーン、 お手入れ簡単サイクロン吸じん

ごみと空気を遠心分離

- 紙パックがないので、ごみが溜まっても、使い始めの吸じん力が持続します。
- ダストカップをはずして簡単にごみ捨てできます。



3つのイオン技術で空気・床・ごみ捨てもきれいに

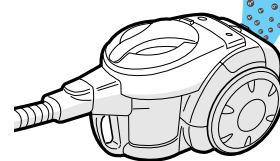
1 プラズマクラスターイオンでお部屋の空気まできれいに。 除菌イオン

- お部屋を移動しながら、プラズマクラスターイオン(プラスとマイナスイオンの集合体)を放出し、空気中に浮遊する「カビ菌」をやっつけます。*1
- プラズマクラスターイオンはシャープ株式会社の商標です。

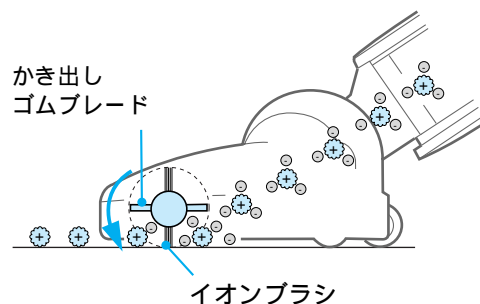
後側から排出される排気
にのって、プラズマクラ
スターイオンが放出され
ます。

2 マイナスイオンの力で床面をきれいに タービンヘッド(吸込口)

- 吸込口の前面・側面の吸気口から空気を吸い込み、イオンブラシと、かき出しゴムブレードを採用した回転ブラシが回転し、じゅうたんにからんだ毛髪、奥まった所にある砂ごみをかき出し、吸うだけでは取りにくいごみやほこりもしっかり吸じんします。
- 回転による摩擦でイオンブラシからマイナスイオンが発生し、プラスに帯電したほこりを中和して取りやすくします。



かき出し
ゴムブレード



3 Ag⁺(銀)イオン加工した帯電防止ダストカップで、 ごみ処理もきれいに

- Ag⁺(銀)イオンがダストカップ内の雑菌の繁殖を抑え、清潔さをキープします。*2
- カップ内で発生する静電気の帯電を防いで、静電気によるほこりの付着を抑えます。

*1 除菌イオンの効果

| | |
|------|---|
| 試験機関 | (財)石川県予防医学協会 |
| 測定方法 | 室温25 ・湿度42%・3畳相当の空間で、掃除機の排気口から1m後方、床面から1.1mでの気中浮遊カビ菌数を測定。 |
| 除菌方法 | 除菌イオンを空気中に放出。 |

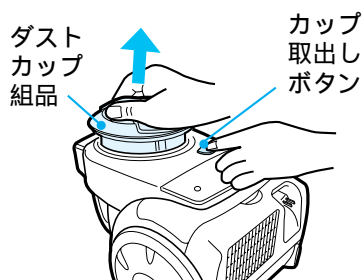
*2 Ag⁺(銀)イオンの効果

| | |
|------|---------------|
| 部品名 | ダストカップ(ABS樹脂) |
| 試験機関 | (財)日本紡績検査協会 |
| 試験方法 | フィルム密着法 |
| 除菌方法 | 樹脂に練り込み |
| 有効成分 | 無機系抗菌剤(銀イオン) |

ダストカップの ポップアップ機構

(内筒メッシュのクリーニング連動)

- カップ取出しボタンを押すとダストカップ組品が浮き上がり、ダストカップの取りはずしが容易にできます。
- カップが浮き上がると同時に、クリーニングのブラシが作動して、内筒メッシュがクリーニングされます。



(へバ) HEPAクリーンフィルター 集中排気機構

- 排気はすべて、0.3マイクロメートル以上の微細塵をしっかりとらえる、HEPAクリーンフィルターを通して排出されます。

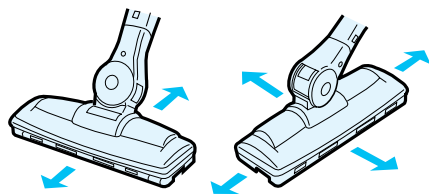
耳に聞こえる音が強モードの 約半分「優しさモード」

- 「優しさモード」ボタンを押すと、「強」モードより約10dB音が小さくなります。

耳で感じる音の大きさの比較。(音の感覚量 SONE 値の比較)10dB 下がれば SONE 値は約 1/2 となります。

タテ・ヨコ走行自在の "奥の手" 機能

- 手首をひねるだけで、吸込口がタテ向きに。
- 自在車輪で前後左右に走行自在。



もくじ

安全上のご注意はご使用前に
必ずお読みください。 [\[4~5ページ\]](#)

ページ

- 特 長 2 ~ 3
- 安全上のご注意 4 ~ 5
- お 願 い 5
- 各部のなまえ / 付属品 6 ~ 7
- ご使用前の準備 8

- 基本的な操作のしかた 9
 - 手元スイッチの使いかた 9
 - プラズマクラスターイオン運転の入/切について 9
 - "奥の手"機能の使いかた 9
- 場所に合わせたお掃除のしかた 10 ~ 12
 - じゅうたん 10 ~ 11
 - 床・たたみ 10 ~ 11
 - カーテン・すき間 10 ~ 11
 - お掃除のポイント 12
- 収納のしかた 13
- ごみの捨てかた 14 ~ 15
- クリーニングサインについて 15

- お手入れ 16 ~ 19
- 保証とアフターサービス 20
 - お客様ご相談窓口のご案内 21
- 故障かな? 22 ~ 23
- 仕 様 裏表紙
- 別売品 裏表紙

使
い
は
じ
め

使
い
か
た

そ
の
他

安全上のご注意



この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

警告

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



禁止

してはいけないことを表しています。



分解禁止

分解や修理改造の禁止を表しています。



ぬれ手禁止

ぬれた手で触れてはいけないことを表しています。



水ぬれ禁止

ぬらしてはいけないことを表しています。



接触禁止

触れてはいけないことを表しています。



火気禁止

火気を近付けてはいけないことを表しています。



必ず実施

しなければならないことを表しています。



プラグを抜く

必ず差込プラグをコンセントから抜くことを表しています。

- 「安全上のご注意」は使う前に必ず読み、いつでも見られる所に保存しておいてください。

警告



禁止

灯油・ガソリン・可燃性ガス・タバコの吸殻・線香などを吸わせない。
トナーなども吸わせないでください。火災の原因になります。



禁止

傷んだ電源コードや差込プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードを傷付けたり、無理に引っ張ったり、曲げたりねじったり、重い物を載せたり、挟み込むなどしない。

電源コードが傷み、火災・感電の原因になります。

電源コードを回転ブラシの回転部分に巻き込ませない。

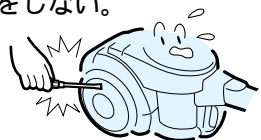
電源コードの損傷により感電することがあります。



分解禁止

絶対に分解したり修理改造をしない。

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買いあがりの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



ぬれ手禁止

濡れた手で差込プラグの抜き差しはしない。
感電やけがのおそれがあります。



水ぬれ禁止

水洗いや風呂場などの湿気の多い所での使用、水の吸込みは、絶対にしない。
感電やショート・発火の原因になります。
(ダストカップ組品・回転ブラシ・フィルターは、水洗いできます。)



接触禁止

回転ブラシの可動部には触れない。
手などにけがをすることがあります。とくにお子様にはご注意ください。



必ず実施

差込プラグのほこりなどは定期的にとる。
差込プラグにほこりなどが溜まると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。差込プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

差込プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因になります。

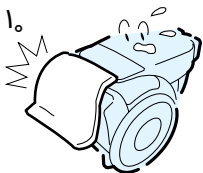


プラグを抜く

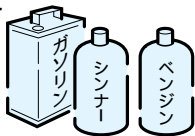
お手入れ・点検の際は、必ず差込プラグを抜く。
感電やけがのおそれがあります。

！ 注 意

排気口をふさがない。
火災の原因になります。

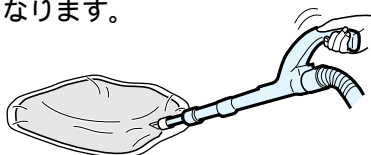


引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナー)の近くで使用しない。
爆発や火災の原因になります。



禁止

吸込口をふさいで長時間運転しない。
過熱による本体の変形・発火の原因になります。



ホース差込口・ホース・樹脂製ズームパイプの接点・排気口に金属類・ピンなどを
入れない。
感電や故障の原因になります。



火気禁止

火気に近付けない。
本体の変形によるショート・発火の原因になります。

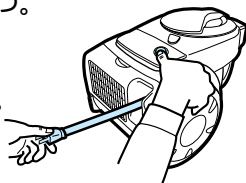
差込プラグを抜くときは、必ず差込プラグを持って抜く。
感電やショートし発火することがあります。

差込プラグ



必ず実施

電源コードを巻き取るときは、
差込プラグを持つ。
差込プラグが当たってけがをすることがあります。



プラグを抜く

使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

お 願 い

- 水や液体・湿ったごみ・ピン・針・ひも・シンナー・油・ベンジンや殺虫剤などは吸わせない。
故障の原因になります。
- ガラス・カミソリなどの鋭利なものや、大量の砂などは吸わせない。
ダストカップや内筒のメッシュに傷が付きます。
- 電源コードの長さ以上(5m)を、無理に引っ張らない。
差込プラグの根元が繰り返し折れ曲がると、断線の原因になります。
- 石こう・セメント・チョークなどの、非常に細かい粉を吸わせると内筒のメッシュが目詰まりして、サイクロンの吸じん力が低下します。
その場合は、内筒をはずして水洗いしてください。
- 大きなごみや一度に大量のごみを吸わせない。
吸込口・ホース・樹脂製ズームパイプ・ダストカップ組品でごみ詰まりの原因になります。
- 取扱いはやさしく。
ホースを急激に引っ張ったり、踏んだり、また重い物を載せないでください。
- 排気口に指・ヘアピン・つまようじ・コインなどを入れない。
- ダストカップをはずした状態での運転はおやめください。また吸気ダクトに指・ヘアピン・つまようじ・コインなどを入れないでください。
- 吸気ダクト
- クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音)がお知らせしたら手元スイッチを切り、ダストカップのごみを捨ててください。
また内筒のメッシュを月2回、ダストカップ組品のフィルターを、月1回お手入れしてください。
- ダストカップ・内筒とクリーニングリング・回転ブラシの水洗い後は、乾いた布で水滴を拭き取ってください。
- ダストカップ組品のフィルターの水洗い後は、陰干しして、十分に乾燥してからお使いください。
- この掃除機は家庭用です。
業務用としての使用はできません。
- お掃除以外に使用したり、吸込口を密閉して使用しない。
故障の原因になります。
- 土間などを掃除すると、吸込口が傷付きますので、おやめください。

各部のなまえ

内の数字は主な説明のあるページを示します。

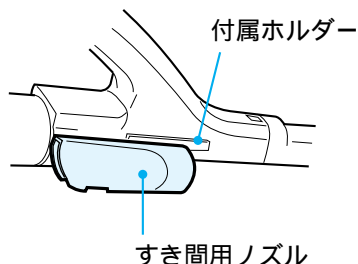
ハンドル

手元スイッチ 9 ページ

手元パイプ

付属ホルダー

すき間用ノズルを差し込む。
(はずすときは、付属ホルダーに
そって引き抜く。)



着脱ボタン

はずすときは
押しながら抜く

カチッ

フック

ホース掛け

8 ページ

カチッ

着脱ボタン

はずすときは
押しながら抜く

ホース

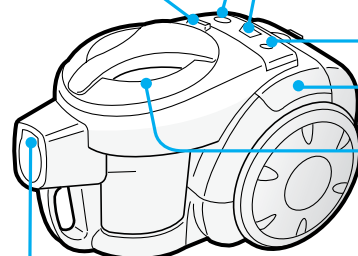
ホースは軽くなやかな
材料を使用していますの
で少し曲がりぐせがつく
ことがあります。

カップ取出しボタン

14,15 ページ

押すとカップが浮き上
ります。

●セーフティ機構により、
スタンド収納状態では、
カップ取出しボタンを押
してもダストカップは浮
き上がりません。



ホース差込口

樹脂製ズームパイプ

パイプホルダー

着脱ボタン

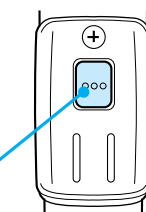
はずすときは
押しながら抜く

カチッ

伸縮ボタン(裏側)

伸縮ボタンを押しな
がら、樹脂製ズーム
パイプの長さを調節
する。

伸縮ボタン



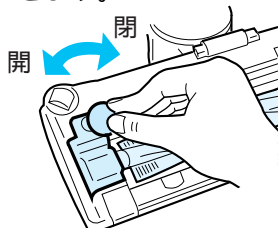
(裏側から見た図)

吸込口

裏面

ブラシカバー 18 ページ

ブラシカバーの溝にコイン
などを入れて回すと、
ブラシカバーの開閉がで
きます。



かき出し
ゴムブレード

回転ブラシ 18 ページ

から拭きブラシ

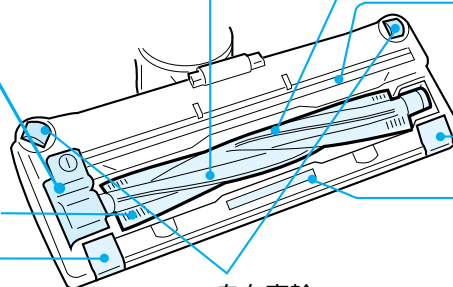
キモウフ

エチケットブラシ

イオンブラシ

キモウフ

自在車輪



付属品

各部のなまえ／付属品

使いはじめ

コード巻取りボタン

コード巻取り
ボタン

電源コードを巻き取るときは、車輪の側面を押さえ、しっかり本体を固定し、差込プラグを持ってコード巻取りボタンを押してください。
完全に巻き取れないときは、少し引き出してもう一度コード巻取りボタンを押してください。



お願い

- 電源コードを引き出すときは、電源コード根元の赤マーク以上引っ張らないでください。断線の原因になります。



お知らせ

- 運転中モーターの排気熱により、本体や電源コードが熱くなりますが、異常ではありません。

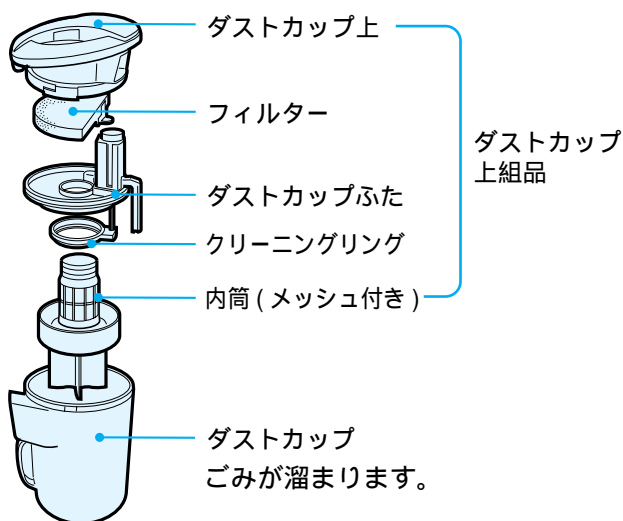
プラズマクラスターイオンランプ [9 ページ](#)

クリーニングサイン [15 ページ](#)

本体ハンドル

ダストカップ組品

ダストカップ上組品とダストカップに分かれます。

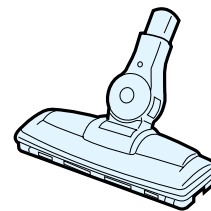


お知らせ

- 吸込口を床面から浮かすと、回転ブラシは回転しません。
- 回転ブラシの回転力は、お掃除モードや床面により異なります。また場合により回転ブラシが停止することがあります。

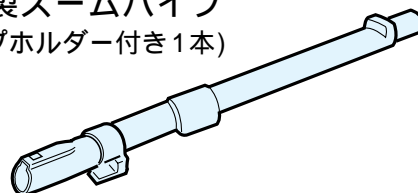
吸込口

(1個)



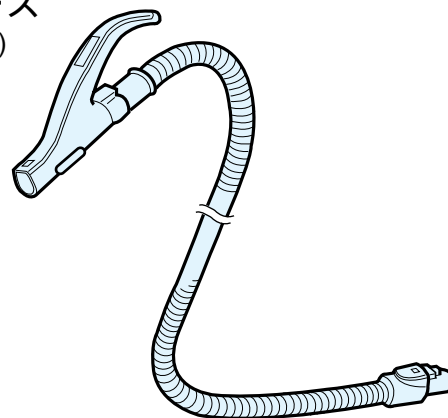
樹脂製ズームパイプ

(パイプホルダー付き1本)



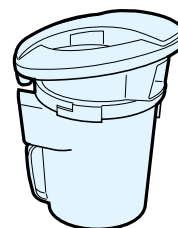
ホース

(1本)



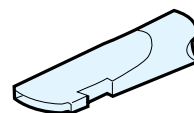
ダストカップ組品

(本体装着1個)



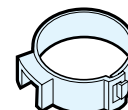
すき間用ノズル

(1本)



ホース掛け

(1個)



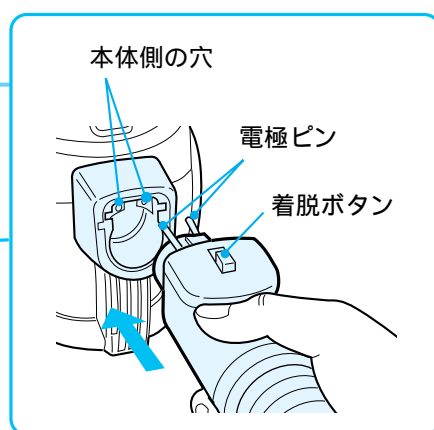
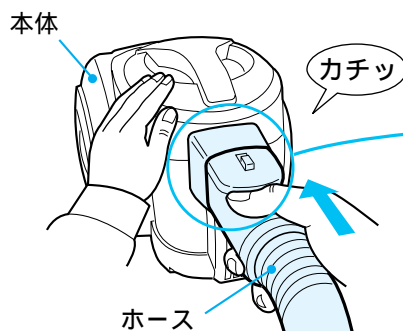
印刷物付属品 (各1部)

取扱説明書・保証書

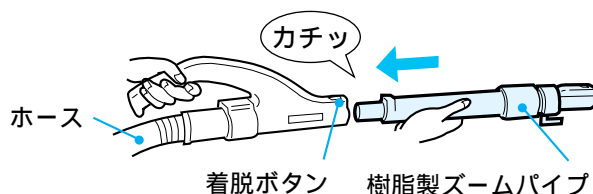
ご使用前の準備

ダストカップの取りはずしかたは [14ページ](#) を、ご覧ください。

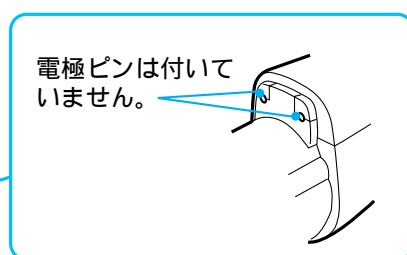
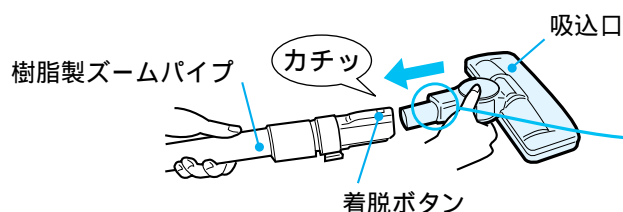
- 1** ホースを本体に取り付ける。



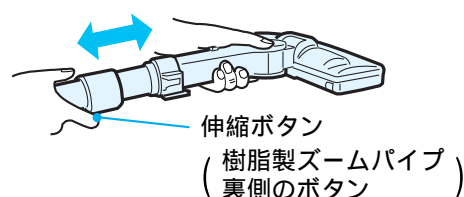
- 2** 樹脂製ズームパイプをホースに取り付ける。



- 3** 吸込口を樹脂製ズームパイプに取り付ける。



- 4** 伸縮ボタン(樹脂製ズームパイプ裏側のボタン)を押しながら、長さを調節する。



- 5** 差込プラグをコンセントに差し込む。



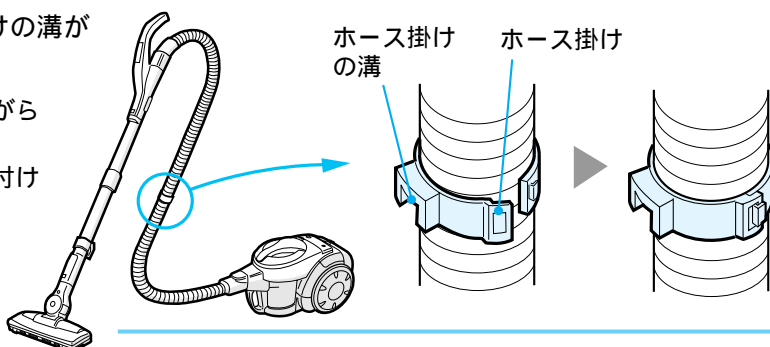
- ホース・樹脂製ズームパイプ・吸込口を取り付けるときは、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
- ホース・樹脂製ズームパイプ・吸込口をはずすときは、着脱ボタンを押したまま引き抜いてください。

ホース掛けの取り付けかた

図のようにホースの真ん中付近にホース掛けの溝が本体側に向くように取り付けてください。



- スタンド収納時、位置を調節しながら取り付けてください。([13ページ](#))
- たたみなどにすれない位置に取り付けてください。



基本的な操作のしかた

ご使用前の準備/基本的な操作のしかた

使いはじめ

手元スイッチの使いかた

ふだんのお掃除

1

強/弱 を押す。

強弱は、お掃除の場所に合わせて選んでください。(10 ページ)

2

運転を止めるときは 切 を押す。

夜など音が気になるとき

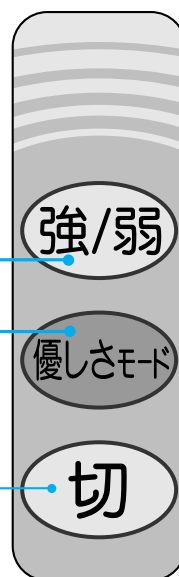
- 優しさモードをお使いください。



- 強 弱 優しさモード 運転によって回転ブラシの動作は異なります。(10 ページ)

お掃除モード

運転停止/プラズマクラスターイオン発生切り換え



プラズマクラスターイオン運転の入/切について

掃除機の運転をおこなうと、プラズマクラスターイオンランプが点滅し同時にプラズマクラスターイオンが発生します。掃除機の運転を止めた後も、約7秒間はプラズマクラスターイオンの発生は継続し、その後、自動停止します。また、約7秒経過前に差込プラグをコンセントから抜くと運転は停止します。

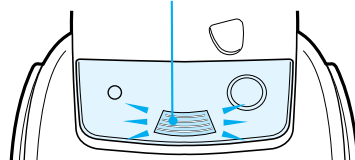
掃除機の運転中にプラズマクラスターイオンの発生を止めたいとき。

- 掃除機の運転を止めた後、切 を2秒以上押し続けると、ピッと1回ブザーが鳴り、その後の掃除機の運転ではプラズマクラスターイオンは発生しません。また、プラズマクラスターイオンランプも消灯します。



- プラズマクラスターイオンの発生を止めた場合でも、差込プラグをコンセントから抜くと、設定は解除されます。

プラズマクラスターイオンランプ



再び掃除機の運転中にプラズマクラスターイオンの発生をさせたいとき。

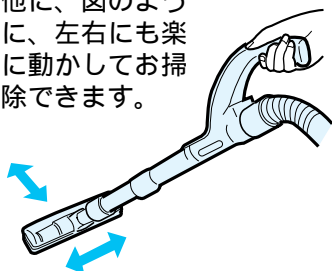
- 掃除機の運転を止めた後、切 を2秒以上押し続けると、ピッピッと2回ブザーが鳴り、その後の掃除機の運転では、プラズマクラスターイオンランプが点滅し同時にプラズマクラスターイオンが発生します。

使いかた

"奥の手"機能の使いかた

通常のお掃除

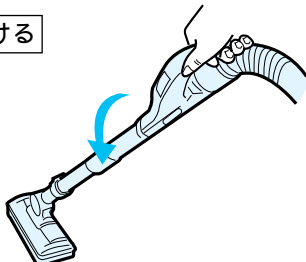
通常の前後の動きの他に、図のように、左右にも楽に動かしてお掃除できます。



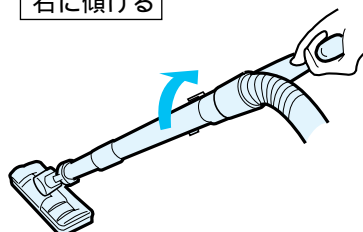
狭い所のお掃除

吸込口を少し押し付けながら手元をひねると、吸込口の向きが変わります。

左に傾ける

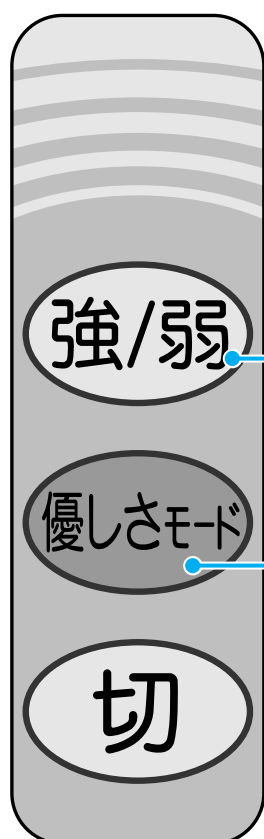


右に傾ける



場所に合わせてお掃除のしかた

差込プラグをコンセントに差し込み、お掃除モードを選び、手元スイッチを押します。



じゅうたん

強/弱

を1回押す。

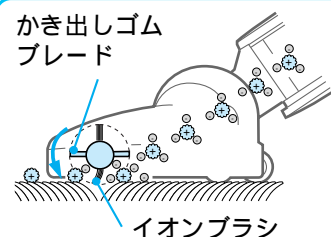
本体が **強** で動作します。

切

を押す。

本体の運転が止まります。

- 吸込口の前面・側面の吸気口から空気を吸い込み、イオンブラシとかき出しゴムブレードを採用した回転ブラシが回転し、じゅうたんにからんだ毛髪、奥まった所にある砂ごみをかき出し、吸うだけでは取りにくいごみやほこりも、しっかり吸じんします。



床・たたみ

強/弱

を2回押す。

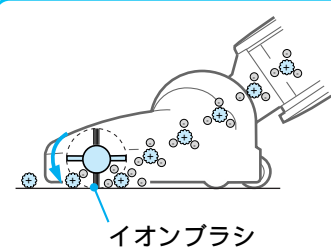
本体が **弱** で動作します。

切

を押す。

本体の運転が止まります。

- イオンブラシでごみ・糸くずや床の目地などに入ったほこりを吸い取ります。



カーテン・すき間

優しさモード を押す。

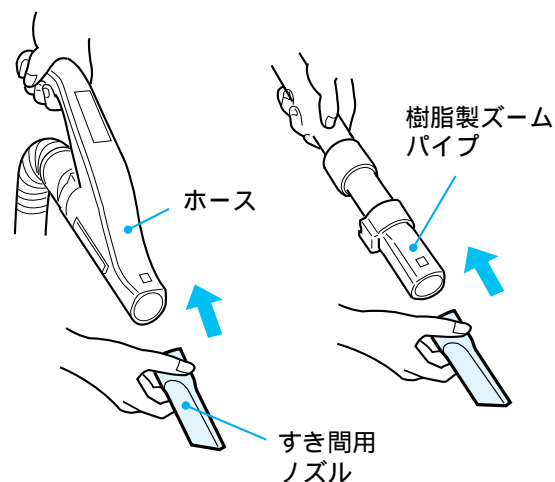
本体が **優しさモード** で動作します。

切

を押す。

本体の運転が止まります。

まずホースまたは樹脂製ズームパイプの先に、すき間用ノズルを取り付ける。



お掃除(じゅうたん、床・たたみ)の際の吸込口の動かし方

- ① 掃除機の吸込口は床面に強く押し付けずに、ゆっくりと軽く前後に動かします。
- ② 掃除機の吸込力と吸込口の回転ブラシによるかき出し力が効果的にはたらき、楽な姿勢でお掃除ができます。



夜などの音が気になる場合は、**優しさモード**をお使いください。ただし、吸込口の回転ブラシの回転は弱くなり、場合によっては、回転ブラシが停止することがあります。

- ① まず一定方向に
 - ② 次に直角方向に
 - ③ 最後に残った隅を
- お掃除します。



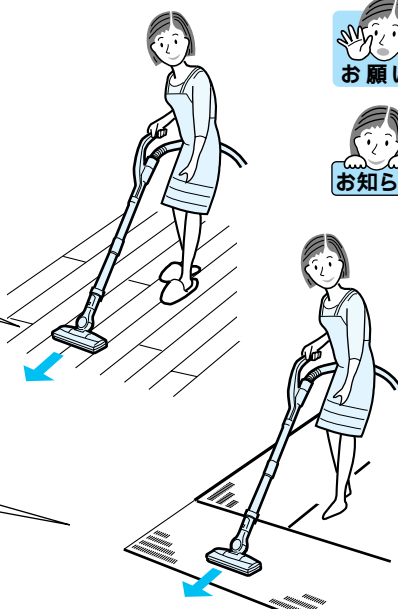
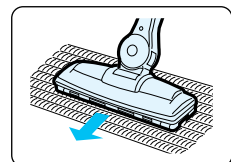
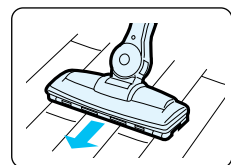
お願い



お知らせ

- 操作が重いときや、薄いじゅうたん・玄関マットなどの場合は、**弱**でお使いください。その場合でも、回転ブラシが停止することがあります。
- 吸込口を空中に浮かすと、安全のため回転ブラシは停止します。
- じゅうたんの種類によっては回転ブラシが停止することがあります。このときは吸込口を引きながらお掃除してください。
- はじめてお使いのときは、回転ブラシのかき出しでダストカップにじゅうたんの遊び毛などのごみが多く吸い込まれますので、早めにごみを捨ててください。徐々にごみが少なくなります。
- 吸込口を同じ場所で長く使ったり、じゅうたんや床・たたみに強く押し付けると、じゅうたんや床・たたみを傷めることがあります。

傷付き防止のため床やたたみの目にそって軽くすべさせます。



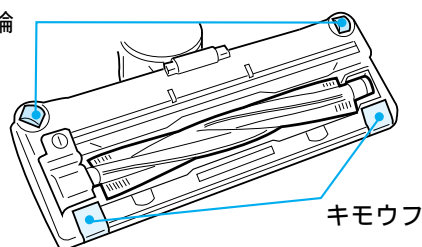
お願い



お知らせ

- 床・たたみで手元スイッチを**強**でお掃除しないでください。回転ブラシの強い回転で、傷付きの原因となることがあります。
- 新築などのワックスがけされた床は吸込口の移動により、光沢の差がでることがあります。光沢の差がでたときは、水を含ませた布で拭き取った後、ワックス拭きをし、乾燥させてください。
- 吸込口を床に強く押し付けたり自在車輪・キモウフが摩耗していると、床面を傷めることがあります。自在車輪・キモウフが摩耗しているときは、お買いあげの販売店にご相談ください。

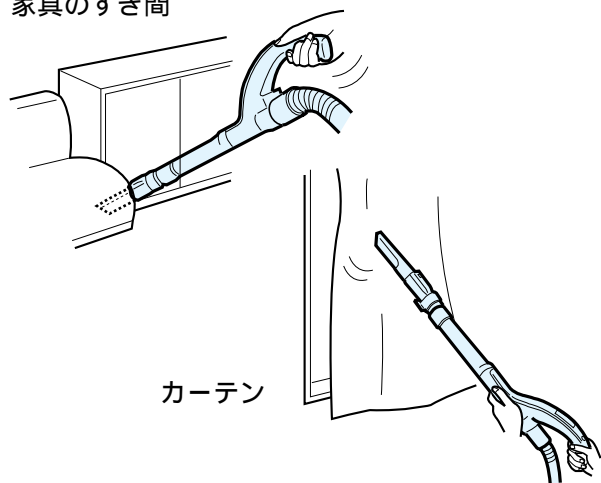
自在車輪



キモウフ

こんな所にお使いください

家具のすき間

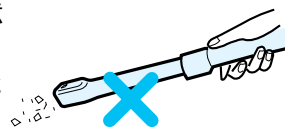
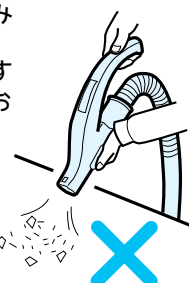


カーテン



お願い

- ホースや樹脂製ズームパイプのみでお掃除しないでください。故障の原因になることがありますので、すき間用ノズルを付けてお使いください。
- すき間用ノズルをご使用中に、伸縮ボタン(樹脂製ズームパイプの裏側)を押さないでください。樹脂製ズームパイプが縮み、指を挟むことがありますので、ご注意ください。
- すき間用ノズルをはずすときは、回しながら抜いてください。



場所に合わせたお掃除のしかた

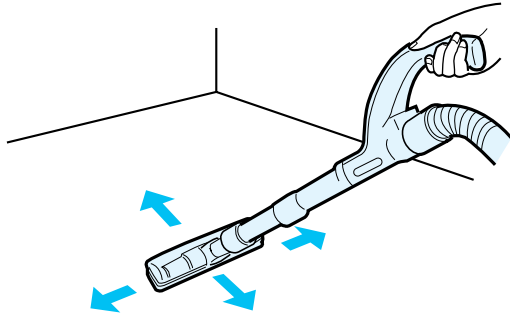
使いかた

・・・ 場所に合わせたお掃除のしかた

お掃除のポイント

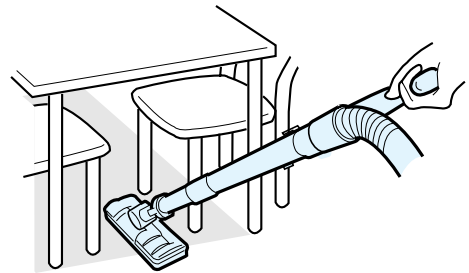
広い所

前後のお掃除だけでなく、吸込口を左右に動かしてお掃除すると便利です。



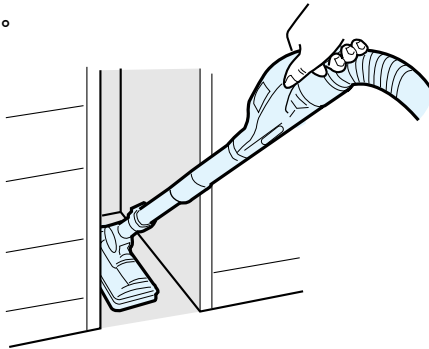
テーブルの下

吸込口をたて向きにしてお掃除すると、椅子を動かす手間が省け、便利です。



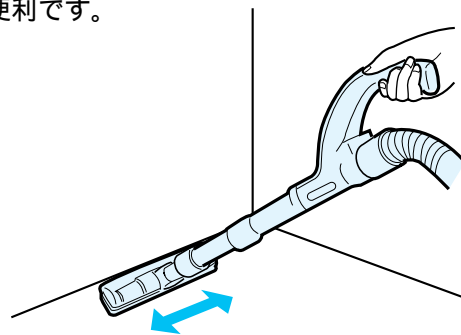
家具と家具のすき間

吸込口をたて向きにして、すき間をお掃除すると便利です。



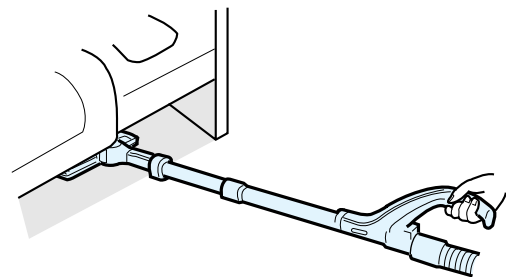
お部屋の隅や壁ぎわ

壁ぎわに吸込口の向きを合わせて、お掃除すると便利です。



ベッドの下など

樹脂製ズームパイプを寝かせると、フラットアングル(水平な状態)で楽にお掃除できます。



- 一度に多量のごみ・ティッシュなどの大きいごみを吸わせないでください。
とくに **優しさモード** で一気に多量のごみを吸わせないでください。
内筒のメッシュやクリーニングリングへのごみのからみつきや、本体のごみ詰まりの原因になります。

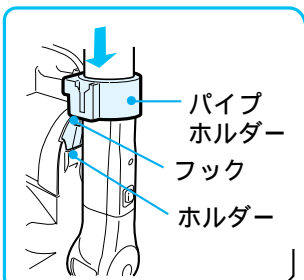
収納のしかた

スタンド収納のしかた

通常の場合

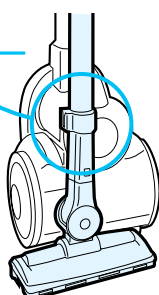
1 差込プラグを持って、コードを巻き取ってから、本体を立てる。

2 吸込口を床面に水平にした状態で、樹脂製ズームパイプのパイプホルダーのフックを、本体裏側のホルダーに差し込む。

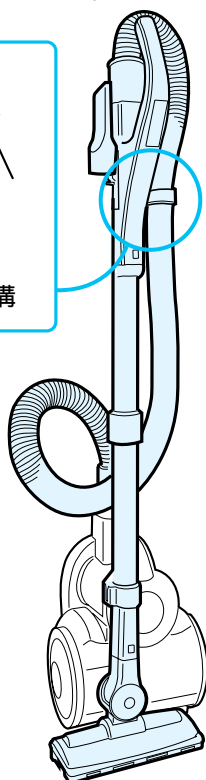
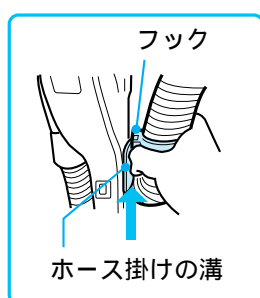


お知らせ

吸込口が水平状態になっていないとホルダーに取り付きません。



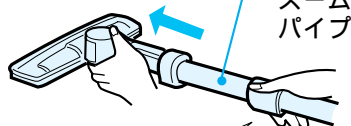
3 ホース掛けの溝を手元パイプのフックに差し込みホースを整える。



樹脂製ズームパイプを縮めて 収納するとき

1 差込プラグを持って、コードを巻き取ってから本体を立てる。

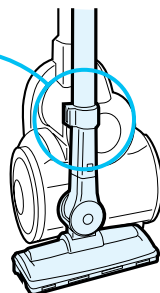
2 樹脂製ズームパイプを縮める。



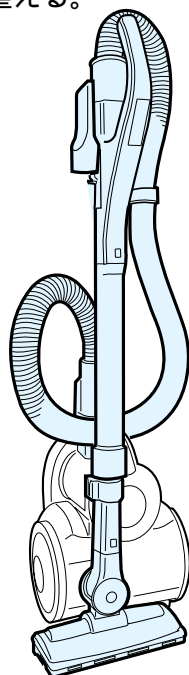
ボタンを押しながら、一方の手で縮める。

3 パイプホルダーのフックをホルダーに差し込む。

通常の場合と同様にフックをホルダーに差し込む。



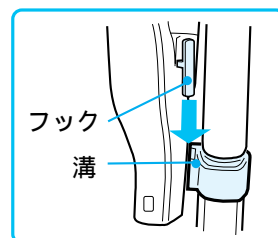
4 ホース掛けの溝を、手元パイプのフックに差し込みホースを整える。



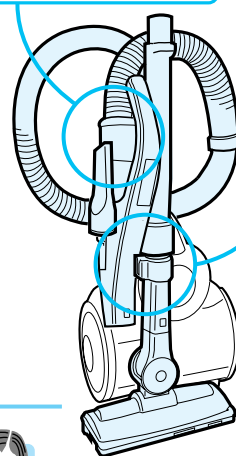
もっとコンパクトに収納するとき

樹脂製ズームパイプから手元パイプをはずした後、

5 ホース掛けの溝を、手元パイプのフックからはずし、樹脂製ズームパイプのパイプホルダーの溝に手元パイプのフックを差し込む。

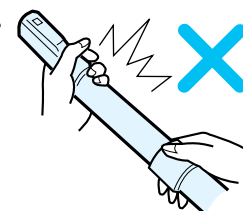


ホースの収納は手元パイプ側を回転させてください。



お願い

- スタンド収納状態のままで持ち運ばないでください。ホースや樹脂製ズームパイプがはずれる場合があります。
- 樹脂製ズームパイプを縮めるとき、指を挟まないよう、ご注意ください。



お知らせ

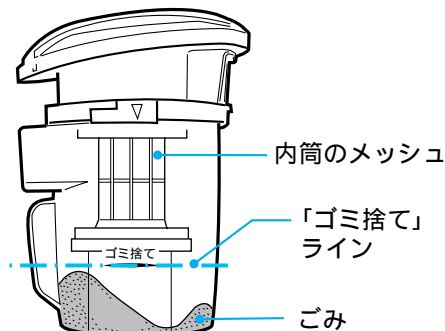
- 本体を立てたりゆすったりするとカラカラ音が出ますが、ダストカップのセーフティ機構によるもので異常ではありません。[14 ページ]

場所に合わせたお掃除のしかた / 収納のしかた

使いかた

ごみの捨てかた

- 衛生面から、お掃除のつごみごみを捨てることをおすすめします。
- 「ゴミ捨て」ラインを越える前にごみを捨ててください。
ごみの種類により、カップ内でごみが一か所に片寄って溜まる場合がありますが、この場合も「ゴミ捨て」ラインを越える前にごみを捨ててください。
「ゴミ捨て」ラインを越えてそのまま使用を続けると、内筒のメッシュへごみが附着する原因になります。
- 内筒のメッシュやフィルターが目詰まりした場合、クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音)でお知らせし、運転を停止します。(「15 ページ」)
- ダストカップをはずすときに内筒のメッシュがクリーニングされます。(「15 ページ」)
月2回は内筒とクリーニングリングのお手入れをしてください。(「16 ページ」)



ダストカップを取りはずす

1 手元スイッチの **切** を押し、
差込プラグをコンセントから抜く。

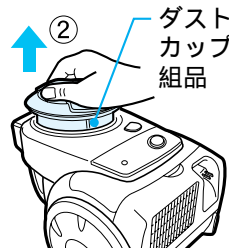
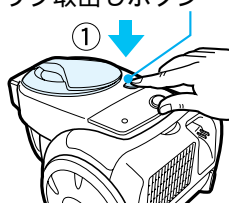
2 本体からダストカップ組品をはずす。

カップ取出しボタンを押すとダストカップ組品が少し浮き上がります。

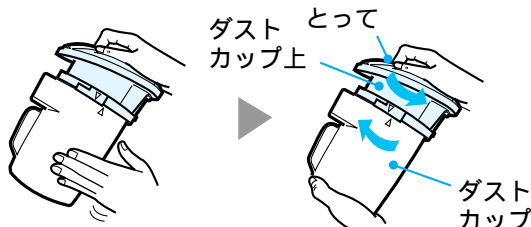
- ① カップ取出しボタンを押す。
- ② 本体からダストカップ組品を上を持ち上げる。



- 本体を立てた状態ではカップ取出しボタンを押してもダストカップ組品が浮き上がらないセーフティ機構になっています。使用状態にしてからカップ取出しボタンを押してください。これによりカラカラと音がすることがありますが、異常ではありません。

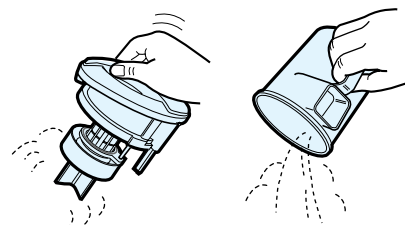


3 ダストカップ側面を軽くたたいた後、
ダストカップ上にとってを持ち、
左に回してはずす。



- ダストカップふたをはずすときは、ごみがこぼれることがありますのでごみ箱などの上ではずしてください。

4 ごみを捨てる。
内筒に付いたごみとダストカップ内のごみを捨てる。

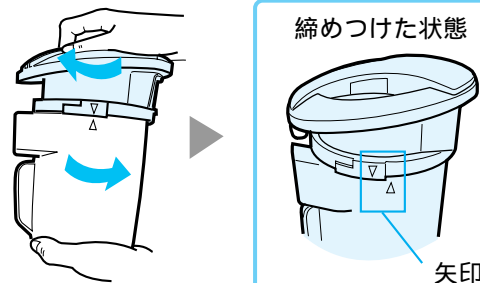


- ダストカップ上組品を強く振ったり衝撃を与えると、ダストカップ上がはずれる場合があります。



- ダストカップのごみを捨てるときは、ダストカップをごみ捨て面へ近付け、ダストカップをさかさまにし、静かに引き上げるようにすると、ほこりの舞い立ちが防げます。

5 ダストカップ上組品と、ダストカップを、矢印の先が合う位置ではめ込み、ダストカップ上を右に回して締める。



- スタンド収納状態(本体を立てた状態)からダストカップ組品をはずす場合、使用状態にしてから一度運転してください。運転しないとごみがこぼれることがあります。



- ごみの種類により「ゴミ捨て」ラインにごみが溜まる前に吸い込みが悪くなり、クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音)でお知らせする場合があります。(「15 ページ」)その場合はごみを捨てて内筒とクリーニングリングやフィルターのお手入れをしてください。(「16.17 ページ」)
- ダストカップにごみが入っている状態ではダストカップ上組品が取り付けません。その場合は、ダストカップのごみを捨ててください。

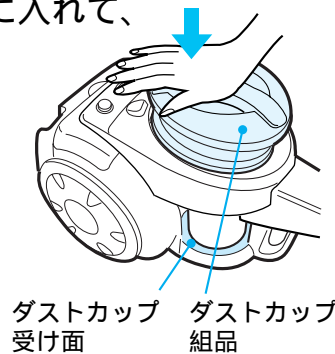
ダストカップ組品を取り付ける

ダストカップ組品を本体に入れて、
ダストカップ上の中央を
矢印方向に押す。

カチッと音がするまで、しっかり
押してください。



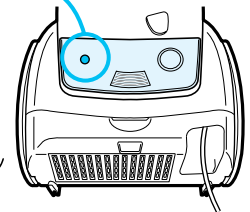
- 本体のカップ受け面に
ごみ・異物を落下させ
ないでください。また
その状態でダストカ
ップ組品を本体に取り付
けないでください。



内筒のメッシュやフィルターが目詰まりした場合、クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音)でお知らせします。

〔 モーターがパワーダウンをして、
約15秒でアラーム音と運転を停
止しランプのみ点滅を続けます。 〕

クリーニングサイン
ランプ点滅と
アラーム音
(お手入れの
お知らせ)



クリーニングサイン



- 手元スイッチを **切** にしてダストカップ内のごみを捨ててください。
- 続けてお使いになる場合は約2分後に手元スイッチを押してください。(2分以内でお使いになると再びランプ点滅とアラーム音でお知らせすることがあります。)
- 内筒の水洗いとクリーニングリングのお掃除、フィルターの水洗いをしてください。
- **切** を押すと、ランプの点滅とアラーム音が止まります。

処置のしかた

内筒とクリーニングリングやフィルターのお手入れ([16,17ページ](#))をご覧ください。



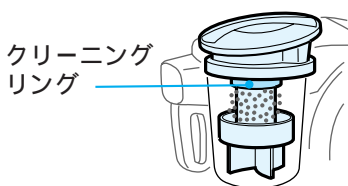
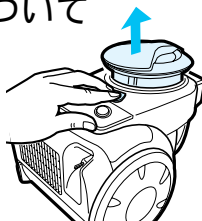
- 内筒とクリーニングリングやフィルターのお手入れをしないで、そのまま続けて **強/弱** **優しさモード** を押さないでください。故障の原因になります。



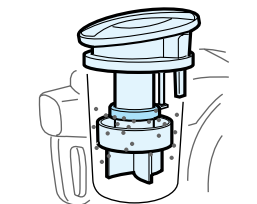
- ご使用状況(室温・お掃除モードの種類など)によっては、クリーニングサインのお知らせがなくても、吸込みが弱くなることがあります。この場合、内筒・クリーニングリング・フィルターのお手入れ([16,17ページ](#))をしてください。

内筒のメッシュのクリーニングについて

- ① カップ取出しボタンを押すとカップが浮き上がり、同時にクリーニングリングが作動して内筒のメッシュがクリーニングされます。
- ② ごみの種類によっては、内筒のメッシュに付着したごみが落ちない場合がありますので、月2回は内筒とクリーニングリングのお手入れをしてください。([16ページ](#))



カップが浮き上がる
と同時に



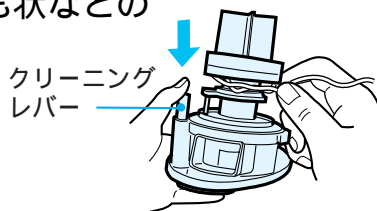
クリーニングリングが
下りてごみが取れる



- 運転中はカップ取出しボタンを押さないでください。吸込力の低下や、モーターにごみが入り、故障の原因になります。

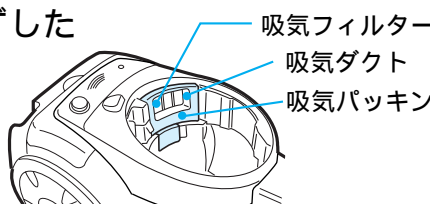
内筒にティッシュ・ひも状などの ごみが巻き付いた場合

- ① クリーニングレバーを指で押し下げる。
- ② 内筒・クリーニングリング・ブラシに巻き付いたごみを取り除く。



ダストカップをはずした 状態について

ダストカップをはずした
状態では、吸気ダクト・
吸気フィルター・吸気パ
ッキンが見えます。



- 吸気フィルターは取りはずさないでください。
- 吸気フィルター面に付いたごみなどは柔らかい布などで取り除いてください。
- 吸気ダクトに指・ヘアピン・つまようじ・コインなどの異物はいれしないでください。故障の原因になります。
- 吸気パッキンは取りはずせません。無理に引っ張ったりしないでください。

お手入れ

お手入れの際は、必ず「切」スイッチを押し、差込プラグをコンセントから抜いてください。

ダストカップは

ダストカップがほこりで汚れたときなど。

- 1** ダストカップ上組品とダストカップを回してはずす。
中に溜まったごみは捨ててください。
(14 ページ 4)



- 2** ダストカップを中性洗剤で洗った後、水洗いし、まわりと内側に付いた水を拭き取る。
柔らかく乾いた布で水滴を拭く。

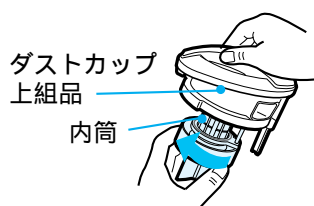


- 3** ダストカップ上組品とダストカップを回して付ける。(14 ページ 5)

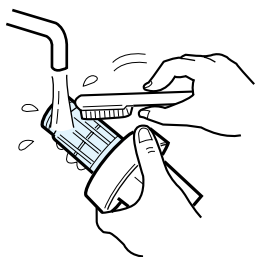
内筒とクリーニングリングは

ごみの種類や大量のごみの付着により、内筒のメッシュが目詰まりする場合がありますので、内筒を月2回中性洗剤で洗った後、水洗いしてください。またクリーニングリングも掃除をしてください。

- 1** 内筒を矢印方向に回してダストカップ上組品からはずす。



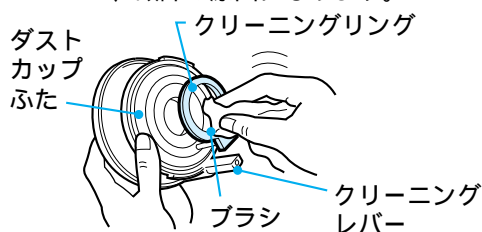
- 2** 内筒に付いた毛髪などを取り除き、中性洗剤で洗った後、水洗いする。
水道水を流しながら内筒のメッシュを毛先の柔らかい歯ブラシなどでこすって洗い、乾いた布で水滴を確実に拭いてください。



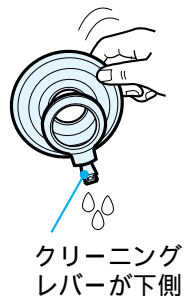
- 3** 濡れた布でクリーニングリングのブラシに付いたごみを取り除く。



- クリーニングリングは浮いた状態になっていますので、お掃除の際に無理に力をかけないでください。変形し、故障の原因になります。



- ダストカップふた・クリーニングリング・ブラシおよびダストカップ上は水洗いできます。念入りに洗いたいときは水洗いし、よく水をきり、まわりに付いた水を乾いた布で拭き取った後、クリーニングレバーを下側にして陰干しし、十分に乾燥させてください。



- ダストカップ上は、フィルター挿入部を下側にして陰干しし、十分に乾燥させてください。

フィルター挿入部



- 4** 内筒をダストカップ上組品に取り付ける。

内筒をダストカップ上組品に取り付けずに使用するとモーターへごみが入り、故障の原因になります。



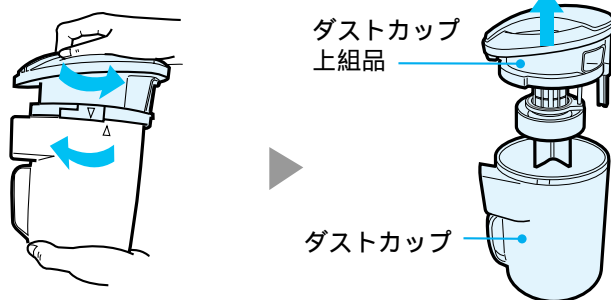
- 内筒をダストカップふたに取り付けるときは、ねじ部のこじれがないように、しっかりと締めてください。また内筒のメッシュを強く押さえしないでください。



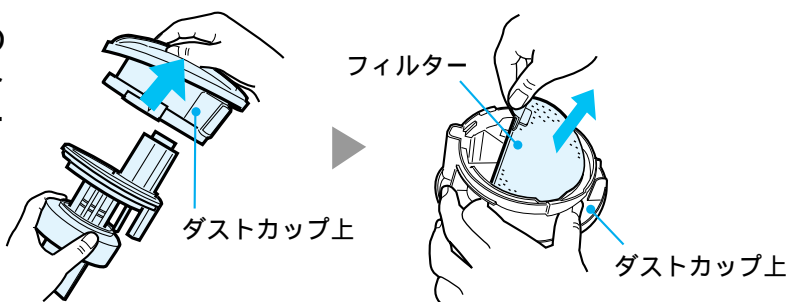
- 薬剤・漂白剤や温水などを使用しないでください。
- ダストカップの表面を傷めることになるので、毛の硬いブラシで洗わないでください。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
- 内筒のメッシュを傷めることになるので、爪を立てたり毛の硬いブラシで洗わないでください。

フィルターは / 月1回、水洗いしてください。非常に細かいごみがたくさん溜まると吸込力を著しく低下させる原因になります。

- 1** ダストカップからダストカップ上組品を回してはずす。
中に溜まったごみは捨ててください。
(14 ページ 4)



- 2** ダストカップ上を矢印の方向へ引き抜き、ダストカップ上からフィルターを取りはずす。



- 3** フィルターを水洗い(軽くもみ洗い)する。
フィルターを押して水を切り、陰干しして乾燥させてください。
油などで汚れが落ちない場合は、中性洗剤で洗った後、水洗いしてください。



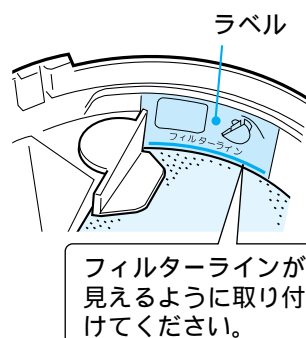
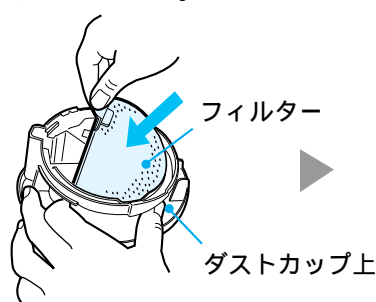
- フィルターとつまみを引っ張ったりねじたりすると、ちぎれることがありますのでおやめください。
- フィルターの水洗い後は十分に乾燥させてください。
水を含んだまま運転すると、モーターの故障の原因になります。
- フィルターを洗濯機で洗濯しないでください。
- フィルターをねじって洗ったり、しぼらないでください。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。



- 4** フィルターをダストカップ上に取り付けた後、ダストカップ上とダストカップふた・内筒を組み立てます。



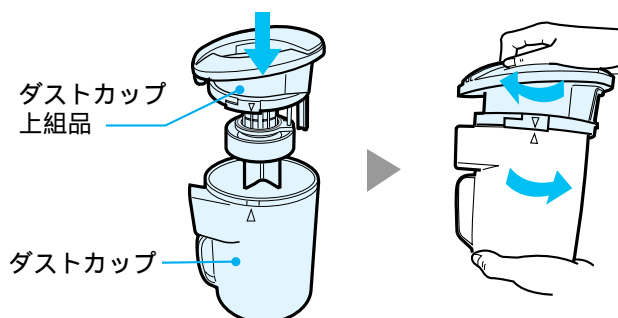
- フィルターは必ず所定の場所に取り付けてください。吸込力の低下や、モーターの故障の原因になります。
- フィルターはフィルターラインが見えるように、奥の格子面まですき間なく挿入してください。
- ダストカップふたをダストカップ上に取り付ける際、奥までしっかり押し込み、取り付けてください。



- 5** ダストカップ上組品をダストカップに取り付け、ダストカップ上を右に回して締める。(14 ページ 5)



- フィルターが所定の箇所に付いていないとダストカップは取り付けません。



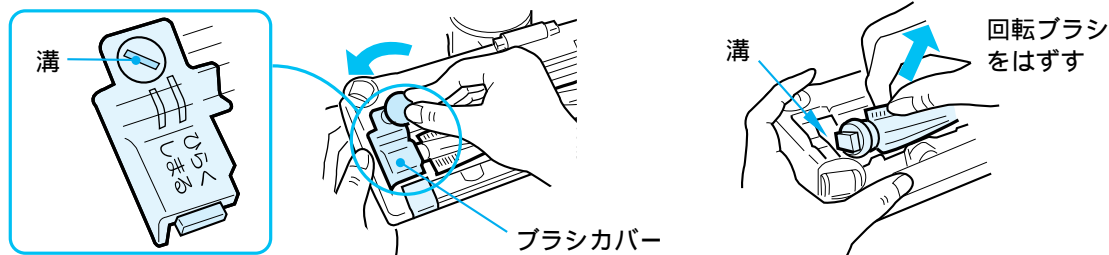
回転ブラシは / 糸くず・毛髪などがからみついたときなど。

差込プラグをコンセントから抜いた後、吸込口を裏返します。

1 ブラシカバーをはずして回転ブラシをはずす。

① ブラシカバーの溝にコインなどを入れ、「ひらく」の位置まで回して、ブラシカバーをはずします。

② 回転ブラシを持ち上げ、溝から回転ブラシをはずします。



2 回転ブラシや自在車輪に付いた糸くずや毛髪などを切って取り除く。

回転ブラシの汚れが目立つようなら水洗いした後、乾いた布で水を拭き取り、陰干しして十分に乾燥させてください。自在車輪は水を含ませた布で拭いてください。

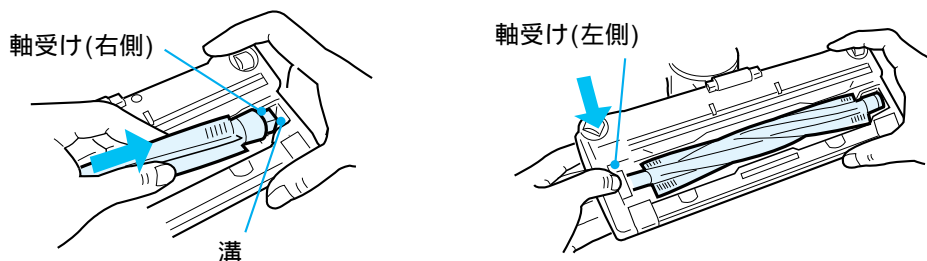


- 薬剤・漂白剤や温水などを使用しないでください。
- 毛の硬いブラシで洗わないでください。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
- 回転ブラシに注油しないでください。プラスチックが割れる原因になります。

3 回転ブラシを付ける。

① 軸受け(右側)を溝に入れます。

② 軸受け(左側)を溝に入れます。

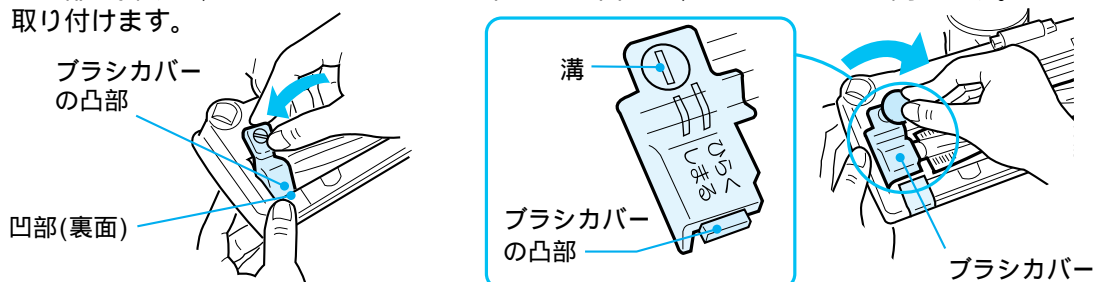


- 回転ブラシは左右どちらの方向でも取り付けられます。

4 ブラシカバーを閉める。

① ブラシカバーの凸部を吸込口裏面の凹部に掛けて、ブラシカバーを取り付けます。

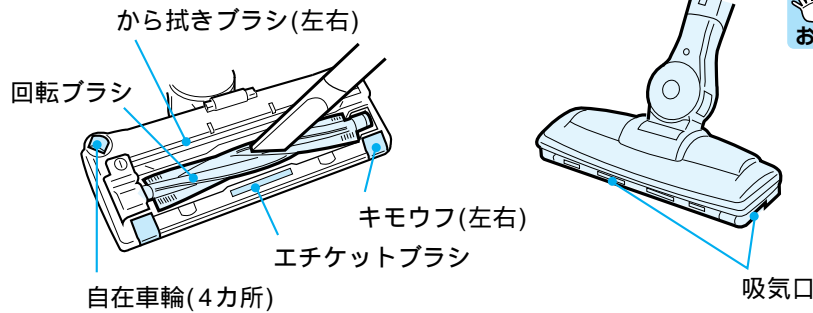
② ブラシカバーの溝にコインなどを入れ、「しめる」の位置まで回して、ブラシカバーを閉めます。



- ブラシカバーを必ず閉めてから吸込口をお使いください。
- ブラシカバーの溝に爪を入れて回さないでください。けがをすることがあります。
- 糸くずやひもなどを吸い込ませないでください。回転ブラシがロックし、故障の原因になります。

吸込口は / 汚れが目立ってきたときに。

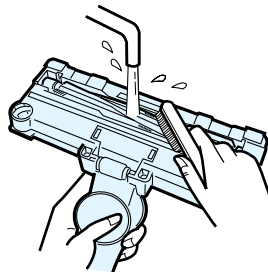
- 1** 回転ブラシ・から拭きブラシ・エチケットブラシ・キモウフ・自在車輪・吸気口各部のごみを、すき間用ノズルで吸い取る。



- から拭きブラシ・エチケットブラシ・キモウフ・自在車輪に糸くずがからみついたときは、セロテープなどを貼り付けてはがしてください。
- 吸気口にごみが付くと、ブラシの回転が弱くなるので掃除してください。
- 回転ブラシ・自在車輪に付いた糸くずなどは切って取り除いてください。

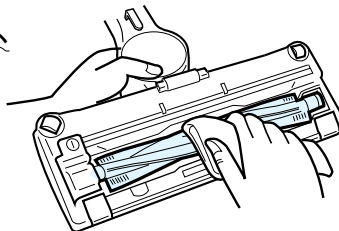
- 2** 吸込口を水道で洗う。

回転ブラシを取りはずして別々に水洗いもできます。



- 図のように水洗いしてください。
- 洗剤・漂白剤などを使用しないでください。
- 毛の硬いブラシで洗わないでください。

- 3** よく振って水を切り、まわりについた水を拭き取る。



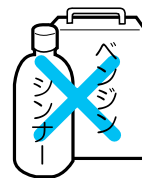
- 乾いた布で拭いた後、陰干しにして十分に乾燥させてください。
- 回転ブラシに注油しないでください。プラスチックが割れる原因になります。ドライヤー・暖房機などで乾燥させないでください。

本体は / 汚れが目立ってきたときに。

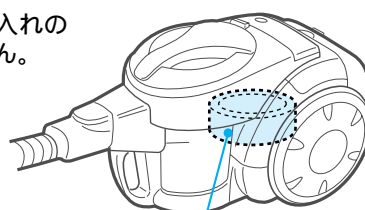
水または、中性洗剤を含ませた布で拭き取ります。ほこりが取れ、静電気も抑えられます。



- シンナー・ベンジン類は変質や変色しますので使わないでください。



- HEPAクリーンフィルターは、お手入れの必要はなく、取りはずしはできません。



HEPAクリーンフィルター

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは **持込修理**

- 1 「故障かな?」([22~23ページ](#))を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書

- 保証期間...お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

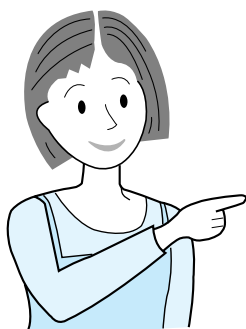
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

| | |
|-----|------------------------|
| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |

便利メモ

お客様へ... お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

| お買いあげ日 | 販売店名 |
|--------|-------------------|
| 年 月 日 | 電話() - |



お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は..... シャープ修理相談センター へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は..... シャープお客様相談センター へ

シャープ修理相談センター

- 修理相談センター (沖縄・奄美地区を除く)

■受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。

呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。

(注) 携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

| | | 東日本地区 | 西日本地区 |
|--|--------|--------------|--------------|
| ●携帯電話 / PHSでのご利用は..... | (一般電話) | 043-299-3863 | 06-6792-5511 |
| ●FAXを送信される場合は..... | (FAX) | 043-299-3865 | 06-6792-3221 |
| ●沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。 | | | |

- ◎「持込修理」および「部品購入」のご相談 は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にて承っております。

■受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)

〔ただし、沖縄・奄美地区〕は... *月曜～金曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)

| 担当地区 | 拠点名 | 電話番号 | 郵便番号 | 所在地 |
|---------|---------------|--------------|-----------|-------------------|
| 北海道地区 | 札幌 サービスセンター | 011-641-4685 | 〒063-0801 | 札幌市西区二十四軒1条7-3-17 |
| 東北地区 | 仙台 サービスセンター | 022-288-9142 | 〒984-0002 | 仙台市若林区卸町東3-1-27 |
| 関東地区 | さいたま サービスセンター | 048-666-7987 | 〒330-0038 | さいたま市宮原町2-107-2 |
| | 宇都宮 サービスセンター | 028-637-1179 | 〒320-0833 | 宇都宮市不動前4-2-41 |
| | 東京 テクニカルセンター | 03-5692-7765 | 〒114-0013 | 東京都北区東田端2-13-17 |
| | 多摩 サービスセンター | 042-586-6059 | 〒191-0003 | 日野市日野台5-5-4 |
| | 千葉 サービスセンター | 047-368-4766 | 〒270-2231 | 松戸市稗台295-1 |
| | 横浜 サービスセンター | 045-753-4647 | 〒235-0036 | 横浜市磯子区中原1-2-23 |
| 東海地区 | 静岡 サービスセンター | 0543-44-5781 | 〒424-0067 | 清水市鳥坂1170 |
| | 名古屋 サービスセンター | 052-332-2623 | 〒454-8721 | 名古屋市中川区山王3-5-5 |
| 北陸地区 | 金沢 サービスセンター | 076-249-2434 | 〒921-8801 | 石川郡野々市町御経塚町4-103 |
| 近畿地区 | 京都 サービスセンター | 075-672-2378 | 〒601-8102 | 京都市南区上鳥羽菅田町48 |
| | 大阪 テクニカルセンター | 06-6794-5611 | 〒547-8510 | 大阪市平野区加美南3-7-19 |
| | 神戸 サービスセンター | 078-453-4651 | 〒658-0082 | 神戸市東灘区魚崎北町1-6-18 |
| 中国地区 | 広島 サービスセンター | 082-874-8149 | 〒731-0113 | 広島市安佐南区西原2-13-4 |
| 四国地区 | 高松 サービスセンター | 087-823-4901 | 〒760-0065 | 高松市朝日町6-2-8 |
| 九州地区 | 福岡 サービスセンター | 092-572-4652 | 〒816-0081 | 福岡市博多区井田2-12-1 |
| 沖縄・奄美地区 | 那覇 サービスセンター | 098-861-0866 | 〒900-0002 | 那覇市曙2-10-1 |

シャープお客様相談センター

■受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

| | | | |
|--------|------------------|------------------|-------------------------------|
| 東日本相談室 | TEL 043-297-4649 | FAX 043-299-8280 | 〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2 |
| 西日本相談室 | TEL 06-6621-4649 | FAX 06-6792-5993 | 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72 |


●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。(0302)


保証とアフターサービス (お客様ご相談窓口のご案内)


その他

故障かな？

次のような場合は、故障でない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。

| こんなとき | 次の点をお調べください | 次の処置をしてください |
|---|--|--|
| <p>使用中にランプ点滅とアラーム音でお知らせ後、約 15 秒で本体の運転が停止する。 内筒のメッシュやフィルターが目詰まりした場合、クリーニングサイン(ランプ点滅とアラーム音 15 ページ) でお知らせし、運転が止まります。次の処置をしてください。</p> | | |
| <p>● ランプ点滅とアラーム音がお知らせし本体の運転が止まる ストップ</p>  | ● ごみがダストカップにいっぱいになっていませんか。 | ● ごみを捨ててください。(14 ページ) |
| | ● 内筒のメッシュやフィルターが目詰まりしていませんか。 | ● 内筒とクリーニングリングやフィルターのお手入れをしてください。(16,17 ページ) |
| | ● ティッシュなどの大きいごみが内筒に巻き付いていませんか。 | ● ごみを取り除いてください。 |
| | ● ダストカップにごみが溜まったまま長く使用していませんか。 | ● お手入れしてください。(14,16 ページ) |
| | ● ホース・樹脂製ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まったまま長く使用していませんか。 | ● ごみを取り除いてください。 |

| こんなとき | 次の点をお調べください | 次の処置をしてください |
|---|---|---|
| ● 手元スイッチを入れてもモーターが動かない | ● 差込プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 | ● 差込プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 |
| | ● ホースがホース差込口にしっかり差し込まれていますか。 | ● ホースをホース差込口にしっかり差し込んでください。 |
| <p>● 吸込力が弱い</p>  | ● ダストカップにごみがいっぱいになっていませんか。 | ● お手入れしてください。(16,17 ページ) |
| | ● 内筒のメッシュが目詰まりしていませんか。 | |
| | ● ダストカップにごみが溜まっていませんか。 | |
| | ● フィルターが目詰まりしていませんか。 | |
| | ● 樹脂製ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まっていませんか。 | ● ごみを取り除いてください。 |
| | ● クリーニングリングに、ごみが詰まっていませんか。 | ● クリーニングリングをお手入れしてください。(16 ページ) |
| ● コードが巻き取れない | ● 片寄って巻き取られたりよじれていませんか。 | ● 少し(1~2m)引き出して、再度巻き取ってください。 |
| ● 差込プラグおよびコードが異常に熱い | ● 差し込みがゆるくぐらついていませんか。 | ● コンセントの修理を販売店でご相談ください。 |
| | ● 延長コードを使用していませんか。 (差込プラグおよびコードは通常40 程度の温度になりますが、異常ではありません。) | ● 延長コードをやめコンセントに直接差し込んでください。 |
| ● 吸込口の動きが悪い | ● 自在車輪に毛髪などが巻き付いていませんか。 | ● 毛髪などを取り除いてください。 |
| ● ダストカップが本体に取り付かない | ● ダストカップにごみが溜まっていませんか。 | ● ダストカップのごみを捨ててお手入れしてください。(14,16 ページ) |
| | ● フィルターが正しく取り付けられていますか。 | ● フィルターをダストカップ上に正しく取り付けてください。(17 ページ) |

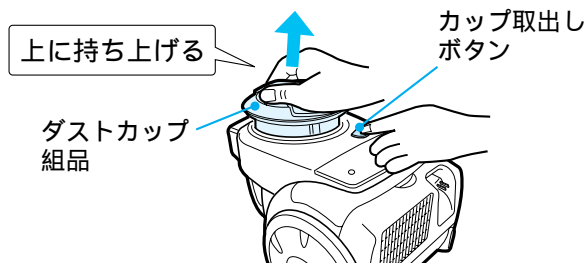
| こんなとき | 次の点をお調べください | 次の処置をしてください |
|-------------------------|-------------------------------------|---|
| ● 回転ブラシが回転しない | ● ごみがダストカップいっぱいになっていませんか。 | ● ごみを捨ててください。(14 ページ) |
| ● 回転ブラシが止まる | ● 内筒のメッシュや、フィルターが目詰まりしていませんか。 | ● 内筒とクリーニングリングやフィルターのお手入れをしてください。(16,17 ページ) |
| | ● ホース・樹脂製ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まっていますか。 | ● ごみを取り除いてください。 |
| | ● 吸込口の前面・側面の吸気口にごみが詰まっていますか。 | |
| | ● 回転ブラシに異物が巻き付いていませんか。 | ● 異物を取り除いてください。 |
| ● プラズマクラスターイオンランプが点滅しない | ● プラズマクラスターイオンの発生を停止していませんか。 | ●  スイッチを2秒以上押し、ピッピッと音が鳴ったことを確認した後、運転してください。(9 ページ) |

以上の処置をしても異常のある場合は、「保証とアフターサービス」(20 ページ)をご覧ください。

| こんなとき | 故障ではありません |
|--------------------------------|--|
| ● 製品から音がする(チッチッチ) | ● プラズマクラスターイオン発生時に出る音です。気になるときは、プラズマクラスターイオンの発生を止めてください。(9 ページ) |
| ● 排気口からオゾンのにおいがする | ● プラズマクラスターイオンで発生するオゾンのにおいがすることがあります。オゾンの濃度はごくわずかであり、健康上問題ありません。またすぐに分解するため、部屋に充満することはありません。 |
| ● 運転を止めた後もプラズマクラスターイオンランプが点滅する | ● 運転停止後、約7秒間プラズマクラスターイオンが発生します。 |
| ● 本体を立てたり揺ると(カラカラ)音がする | ● ダストカップのセーフティ機構により発生する音です。異常ではありません。 |

内筒・クリーニングリング部にごみが溜まった状態や、ごみの種類によりダストカップ組品の浮き上がりが小さかったり浮き上がらない場合。

- 1 カップ取出しボタンを押した状態で、ダストカップ組品を本体から上に持ち上げて取りはずします。
- 2 ダストカップのごみを捨ててください。
- 3 内筒・クリーニングリングに付着しているごみを取り除き、中性洗剤で洗った後、水洗いし、よく乾燥させてから取り付けます。
- 4 ダストカップ上組品と、ダストカップを取り付けた後、ダストカップ組品を本体に取り付けます。

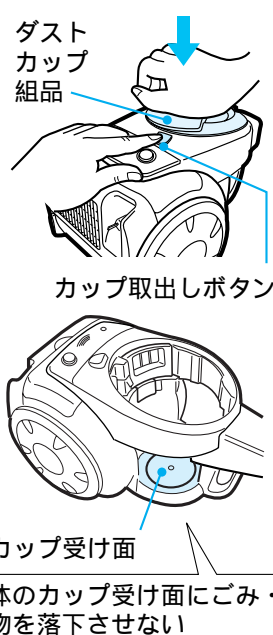


本体とダストカップの間にごみ・異物が挟まった状態でダストカップを無理に取り付けたため、カップ取出しボタンが固くなったりダストカップが浮き上がらない場合。

- 1 ダストカップ組品を上から押さえつけた状態でカップ取出しボタンを押します。
- 2 カップ取出しボタンが動作すればダストカップ組品は浮き上がり、持ち上げてはずせます。
- 3 本体とダストカップの間に挟まったごみ・異物を取り除き、ダストカップ組品を本体に取り付けます。



- 本体のカップ受け面にごみ・異物を落下させないでください。またその状態でダストカップを本体に取り付けないでください。



故障かな？

その他

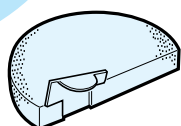
仕 様

| | | | |
|-------|-----------------------------------|----------|---------------------------------------|
| 電 源 | 100V 50-60Hz | 集じん容積 | 0.9L |
| 消費電力 | 1000～約300W (手元スイッチが「切」時、約0.8W) | 質 量 | 5.2kg (吸込口・樹脂製ズームパイプ・ ホース・本体含む) |
| 吸込仕事率 | 440～約60W | 本体寸法(mm) | 幅250×奥行340×高さ230 |
| 運 転 音 | 57～約47dB | コードの長さ | 5m |

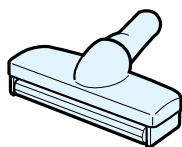
吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大(～最小値)を表示しています。
使用時の吸じん力は吸込仕事率以外に吸込具の種類・ごみのたまり具合や床材の違いなどにより異なります。
お掃除の際は、床材に合わせふさわしいポジションをお選びください。

別 売 品

お買いあげの販売店、またはお近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
(希望小売価格は2003年4月現在のものです。)



- フィルター
600円(税別)
流通コード
217 213 0061



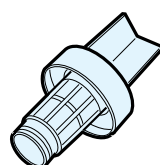
- ふとんブラシ
1,600円(税別)
流通コード
217 935 0674



- ソフトブラシ
1,000円(税別)
流通コード
217 936 0412



- ダストカップ
2,500円(税別)
流通コード
217 137 0071(EC-BT1-A)
217 137 0073(EC-BT1-G)



- 内 筒
2,000円(税別)
流通コード
217 395 0704(EC-BT1-A)
217 395 0716(EC-BT1-G)

愛情点検



長年ご使用の掃除機の点検を!

このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したりしなかったりする。
- 運転中に異常な音ができる。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさいにおいがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、
使用を中止し差込プラグ
をコンセントから抜き、
必ず販売店に点検をご依頼
ください。
なお、点検・修理に要する
費用は、販売店にご相談
ください。

● 製品についてのお問い合わせは... 東日本相談室 TEL 043-297-4649 FAX 043-299-8280

シャープお客様相談センター 西日本相談室 TEL 06-6621-4649 FAX 06-6792-5993

《受付時間》月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時(年末年始を除く)

● 修理のご相談は... 21ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。

● シャープホームページ <http://www.sharp.co.jp/>

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

